

実施日：2021年10月24日（日）9:00～16:00

参加者：4名

学生：2名、学外関係者：1名

担当：杉山、阪本

■実施場所：春日山原始林

■第5回 春日山原始林

2021年10月24日（日）9:00～16:00

概要：春日山原始林を滝坂の道、春日山遊歩道をぐるりと1周歩きます。滝坂の道の石仏群や、遊歩道での杉の巨木、佐保川源流となる鶯の滝の自然を体感するとともに、原始林で起きている倒木被害や鹿による食害について学びます。1日を自然の中でじっくり過ごします。

- 9:00 春日大社国宝殿集合
- 9:10 滝坂の道へ移動
- 9:30 滝坂の道入り口にて、森を感じる体験
- 10:00 滝坂の道を歩き、石仏等を見学
- 11:30 首切り地蔵休憩所到着・休憩
- 12:20 大原橋休憩所にて昼食
- 13:10 鶯乃瀧到着
- 14:30 若草山山頂到着
- 15:00 遊歩道北部下山
- 16:00 水谷茶屋にて解散

■概要報告

春日山の滝坂の道～遊歩道～鶯乃瀧～ドライブウェイ～若草山山頂～遊歩道北部と全長12kmのコースを歩いた。滝坂の道の入り口にある苔の生えた広場（妙見宮の参道入口）では、しばらく森の中で寝転がって、音を聞いたりゆったりして過ごす時間を設けた。

その後、滝坂の道を上る。寝仏、夕日観音等の石仏のほか、ムクロジの実の泡立ちや、カギカズラなど春日山の特徴的な植物を観察した。また、倒木に生えた苔をルーペを使って観察するなども行い、森をゆっくりと味わいながら歩いた。首切り地蔵休憩所以降は、大杉を眺めたり、今年度設置された大規模の植生保護柵を観察したりしながらドライブウェイを歩いた。

昼食は大原橋休憩所で取り、世界遺産の碑で記念撮影を行なった。その後は鶯乃瀧を下りしばらく休憩。キッコウハグマの小さな花がたくさん咲いていた。

最後の急な登りとなる滝坂の道からドライブウェイまでの上り坂をあがり再び周遊道へ。その後は山桜などを見ながらゆっくりと歩き若草山山頂へ。山頂ではススキの穂が出て秋の深まりを感じさせた。最後に北部遊歩道を降りながら所々、印象に残った木を紹介し終了。

1日じっくり歩いた。

■写真



森の中で寝転ぶ



寝仏



夕日観音



朝日観音



世界遺産石碑



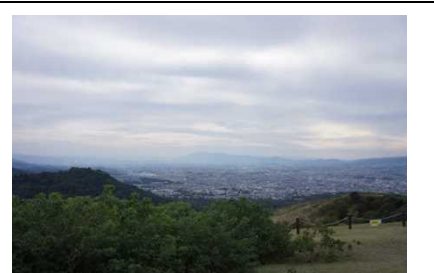
鶯乃瀧



キッコウハグマ



春日山とススキ



御蓋山と奈良盆地